

新入生および保護者のみなさま

日本学生支援機構 奨学金手続きガイド

【2022年度版】

奨学金説明会や大学ホームページにて
各種お手続きやスケジュール等を必ず確認してください

予約採用

高等学校在学中に日本学生支援機構の予約申し込みを行い
「採用候補者決定通知」を受け取った →2～7ページ参照

お申込みの方は、日本学生支援機構HP内の説明動画
「採用候補者の皆さんへ(全体版)」もご覧ください
<https://bit.ly/3IqH6eR>



在学採用

大学入学後(在学中)に、日本学生支援機構の奨学金を新たに
お申し込み希望の方 →8～13ページ参照

お申込みの方は、日本学生支援機構HP内の説明動画
「奨学金を希望する皆さんへ(全体版)」もご覧ください
<https://bit.ly/3wOeSc3>



予約採用

高等学校等で予約採用の事前申し込みを行い【令和4年度 大学等奨学生採用候補決定通知】を受け取った方は、入学後に手続きが必要となります。

《手続きのながれ》

手続き完了前に奨学金の振り込みが開始されますが、一連の手続きが未完了の場合、すでに振り込みとなった奨学金を一括で返還しなければなりません。

1. 入学前準備

3ページ

2. 必要書類の提出

4ページ

3. 進学届の提出(インターネット入力)

5ページ

4. 正式採用・奨学金振込開始

6ページ

5. 奨学生証交付と誓約書類等の提出

7ページ

申し込み期日と初回振り込み日

必要書類の提出	4/1(金)~4/6(水)	4/8(金)~4/20(水)	4/22(金)~5/21(土)
進学届の提出 (インターネット入力)	4/7(木)まで	4/21(木)まで	5/23(月)まで
初回振込日	4/21(木)	5/16(月)	6/10(金)

ーご注意くださいー

- ・進学届の提出日により初回振込日が異なります
- ・5月以降の振り込みは、4月から遡って合算振込となります
- ・入力内容に不備があった場合、振込は翌月扱いとなります
- ・最終手続き期間を過ぎた場合、予約採用は無効となります



最終手続き期間

1. 入学前準備

以下の準備をお願いします

●進学前準備チェックシートの記入と確認

●学生本人名義の口座確認

※詳しくは「採用候補者決定通知」同封の

「採用奨学生のしおり(6ページ~)」をご覧ください



候補者決定通知↓

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金		貸与奨学金	
	希望する	採用状況	第一種奨学金	第二種奨学金
選考結果	採用決定	採用決定	-	-

選考結果	採用決定	採用決定	-	-
家計に関する基準	○	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○	○

※1 非併用とは、第一種奨学金と第二種奨学金の双方を受取ることを表します。
 ※2 「○」は希望中・賛同等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「-」は申込時に希望していない(もしくは希望順位の高い候補者が決定した)ため判定できないことを表します。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金 (1)	第一種奨学金 (無利子) (2)(3)	第二種奨学金 (有利子) (4)(5)	入学時特別給付貸与奨学金 (有利子)
申込時の選択内容 (注)	貸与額 返還方式 保証制度 利率の見直し	最高月額 所得運動返還方式 機関保証 利率の見直し方式	最高月額 所得運動返還方式 機関保証 利率の見直し方式	一時金500,000円 定額返還方式 機関保証 利率の見直し方式

進学前準備チェックシート↓

項目	決定通知の記載内容 (必ず決定内容を参照)	選択後の内容 (選択した結果を記入)	備考
1. 給付奨学金	<input type="checkbox"/> 「採用決定」 <input type="checkbox"/> 「不採用」「-」	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する 第4ページ [A] の欄が必須 <input type="checkbox"/> 利用しない	のみ利用する 場合は利用しない →3, へ
2-1. 第一種奨学金 (無利子)	<input type="checkbox"/> 「採用決定」 <input type="checkbox"/> 「不採用」「-」	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する 第4ページ [A] の欄が必須 <input type="checkbox"/> 利用しない	について、第二種 も利用する →2, へ
2-1-1. 貸与額	<input type="checkbox"/> 最高月額の利用「可」 <input type="checkbox"/> 最高月額の利用「不可」	<input checked="" type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額 (円)	給付を併せて利用 の場合は、第一種 の貸与額が制 限されます。
2-1-2. 返還方式	<input type="checkbox"/> 定額返還方式 <input type="checkbox"/> 所得運動返還方式	<input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式 <input type="checkbox"/> 所得運動返還方式	
2-1-3. 保証制度	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	<input checked="" type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	
2-2. 第二種奨学金 (有利子)	<input type="checkbox"/> 「採用決定」 <input type="checkbox"/> 「不採用」「-」	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する 第4ページ [A] の欄が必須 <input type="checkbox"/> 利用しない	について、第一種 も利用する →3, へ
2-2-1. 貸与額	<input type="checkbox"/> 万円	<input type="checkbox"/> 万円 (2~12万円の中から1万円単位) <input type="checkbox"/> 14万円 (私立大学の医学部・獣医学部のみ) <input type="checkbox"/> 16万円 (私立大学の医学部・歯学部のみ)	第一種で選択した保証 と併せてとなります。
2-2-2. 保証制度	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	
2-2-3. 利率の算定方法	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	
3. 入学時特別給付奨学金 (有利子)	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込	<input type="checkbox"/> 利用する (万円) (10~50万円の中から10万円単位) <input type="checkbox"/> 利用しない 第4ページ [B] の欄が必須	の教育ローン)に申し 込めば 必要書類をそろえれば 本人名義
3-1. 利率の算定方法	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	、第二種を利用し た場合のみ選択

1 採用候補決定者通知に印字された「A-1 1. 選考結果について」と「A-2 2. 採用候補者となった奨学金の内容について」を進学前準備チェックシートBに☑します。

2 進学前準備シートBを記入後、Cへ実際の利用内容に☑を入れます。
 ※ここで奨学金申請内容を改めて選択できます。

3 備考欄までしっかり確認してください。
 ※記入誤り等があると振り込み日が翌月扱いとなる恐れがあります。
 保証制度(機関or人的)や連帯保証人・保証人の選定については、例年不備が大変多いためご注意ください。

4 次ページも説明をよく読み記入を進めてください。
 【人的保証を選択】
 →連帯保証人・保証人情報を記入
 【機関保証を選択】
 →本人以外の連絡先を記入

2. 必要書類の提出

入学式以降、速やかに下記書類を1号館1階 学生課窓口に提出してください
不備なく揃い次第、手続きを進めることができます

給付・貸与 共通提出書類(全員)

- 令和4年度 大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】
- 進学前準備チェックシート…記入済みのもの
- 学生本人名義の口座通帳のコピー…口座番号と支店名が確認できるページのコピー

※3点セットにして学生課へ提出してください



給付

<全員>

- 授業料減免申請書
(15ページ 参照)

<自宅外通学の方>

- 自宅外通学の証明書コピー
(賃貸契約書や入寮許可書など)

外国籍の方

<下記①②該当の方>

- ①予約採用申し込み時に提出した書類の在留期限が「2022年3月31日以前」である方
- ②進学届提出時の国籍・在留資格情報に変更があった方
- 在留資格・在留期限が明記されている証明書コピー

貸与

<採用候補者決定通知の右下に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の必要:必要と印字されている方>

- ①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
※該当者のみ決定通知に同封
- ②融資できない旨を記載した日本政策金融高校発行の通知文コピーまたははがき
(はがきは申込氏名印字面も必須)

上記①②の2点セット

期日厳守

提出期限超過後は
進学届の入力ができません

必要書類 最終提出期限: 2022年5月21日(土) 13時まで

3. 進学届の提出(インターネット入力)

予約採用者は進学届の提出(入力)がないと奨学金の利用ができません



「進学届」の提出はインターネットの専用サイトを通じて行います。前述の必要書類を学生課に提出したあと、ID・パスワードを確認しご自身で手続きを行ってください。(スマートフォンやパソコンなど)

「進学届入力下書き用紙」を記入します

進学前準備チェックシートに基づき、「進学届入力下書き用紙」を記入します
※「進学届入力下書き用紙」は学生課窓口にて配布



専用サイト“スカラネット”にアクセスし、記入済み下書き用紙内容を入力します

「進学届入力下書き用紙」に記載された申込手順を必ず確認してください。入力が終了すると、進学届提出情報が表示されますので、入力内容の再確認をお願いします。
特に、振込口座情報に誤りがあると、初回振込日が大幅に遅れてしまいます。送信後、申込内容の修正はできませんのでご注意ください。



進学届提出完了ページが表示され、提出完了

進学届提出後に振込予定日が画面表示されますので確認してください。



進学届 最終提出(入力)期限: 2022年5月23日(月) 17時まで

4. 正式採用・奨学金振込開始

「進学届」の提出後、正式に奨学生として採用され、奨学金の振込がスタートとなります。

※初回振込日は「進学届」提出日により異なります。

採用後、特にご注意いただきたいこと…

- 奨学金は修学年限(大学4年, 短大2年)を上限として受けることができる制度です。
ただし、奨学金の継続には学業判定が伴います。
学業不振の場合には、奨学生本人の希望意思に関わらず奨学金は『廃止(=打ち切り)』となり、内容によっては返還が必要となる恐れがあります。
- 給付奨学金は、毎年10月に家計基準による支援区分審査が行われます。毎年9月に支援区分が決定し、翌10月から1年間の月額が決まります。第一種奨学金を同時に貸与している方は、貸与月額が調整される場合があります。
- 奨学生として、申し込み～満期を迎えるまでに、所定の手続きが数多く必要となります。
大学では、学内ポータルサイトやSNS、電話やoutlookメール(学籍番号@ss.siu.ac.jp宛て)などを利用し、情報発信いたします。
原則、奨学生である学生ご本人にご連絡いたしますが、連絡がつかない等の緊急を要する場合には、保護者様へご連絡させていただきます。

奨学金を申し込んだ学生は必ず登録してください

◀奨学金窓口▶

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部 学生課

電話番号(代表) 011-881-8844

Mail gakuseika@ad.siu.ac.jp

対応時間 平日9:00~17:00

-お願い-

メールへの返信は
48時間以内に
着信が残っていたら
確認次第折り返しを

5. 奨学生証交付と誓約書類等の提出

奨学生番号について

「5」から始まる番号：給付奨学金(高等教育の修学支援新制度+授業料減免)

「6」から始まる番号：貸与奨学金第一種(無利子)

「8」から始まる番号：貸与奨学金第二種(有利子)

※どの種別も、11桁の数字となります(例 512-04-123456)

奨学生として正式に採用されたあと、日本学生支援機構より「奨学生証」が交付となります。

届き次第、大学を通して奨学生ご本人へお渡しいたします。

重要書類として、紛失なきよう保管してください。

返還誓約書について

貸与奨学生として認定された方には、奨学生証とともに「返還誓約書」を配布いたします。

「返還誓約書」は、“返還を誓う”重要な書類となります。

貸与額(借入額)や返還時の条件等を確認し、日本学生支援機構と奨学生(学生本人)との間で交わされる契約書となります。

返還誓約書は、大学指定日までに提出必須となります。

(提出日は、「返還誓約書」配布時にお知らせいたします)

- ➔ 期日までに提出が確認できない場合、奨学金の振込一時停止、採用そのものの取り消しや振込済み奨学金の一括返還となる恐れがあります。

受け取った書類は絶対になくさないでください
提出書類は期日厳守をお約束ください

在学採用

在学採用は、大学入学後に新たに奨学金の申請を行う方が対象となります。また、大学進学前に高等学校等で予約不採用となった方でも申請することができます。

《奨学金の種類とポイント》

給付奨学金

(国の高等教育の修学支援新制度)

日本学生支援機構の給付型奨学金は、国の高等教育の修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力がある若者が経済的理由により進学および修学の継続を断念することのないよう、原則【返還義務のない奨学金】を支給するものです。

給付型奨学金が採用されると、授業料・入学金の減免も同時に受けることができます(減免申請には所定の手続きが必要です)。

貸与奨学金

貸与型奨学金は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持つ学生が、経済的理由により修学を諦めることのないよう支援することを目的とした国の制度です。

貸与奨学金は、貸与終了後(多くは卒業後)に、**返還が必要**となります。

貸与奨学金には第一種奨学金(無利子)と第二種奨学金(有利子)の二種類があります。

そのほか、入学初年度のみ利用可能な「入学時特別増額貸与奨学金」があり、第一種・第二種のどちらかの奨学金の初回振込時に増額される奨学金があります。

なお、「入学時特別増額貸与奨学金」のみの申し込みはできません。

《選考基準》

学業成績基準

1年次春募集の選考基準となります。
秋以降の選考につきましては、決定次第ご案内いたします。

給付奨学金		次の①～③のいずれかに該当すること ①高等学校等における評定平均値が3.5以上であること、又は入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること ②高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ③将来、社会で自立し、活躍する目標をもって学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること
貸与奨学金	第一種 (無利子)	次の①又は②のいずれかに該当すること ①高等学校等2,3年生の成績平均が3.5以上 ②高等学校卒業程度認定試験合格者
	第二種 (有利子)	次の①～④のいずれかに該当すること ①出身学校における成績が平均水準以上 ②特定分野で特に優れた資質能力を有する ③学修意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる ④高等学校卒業程度認定試験合格者で、上記①～③のいずれかに準ずると認められること

家計基準

申請前に家計基準の目安をご確認ください。

給付奨学金	日本学生支援機構ホームページの家計基準をご確認ください。 また、おおよその目安としてシュミレーターで収入基準を確認できます。 ※シュミレーション結果は、実際の申込結果とは限りません
貸与奨学金	「日本学生支援機構 進学シュミレーター」 https://bit.ly/3L0DJx1 

《その他の奨学金》

お申込みには、一定の審査が必要となります
詳しくは日本学生支援ホームページをご確認ください

緊急採用・応急採用 (貸与型)

緊急に奨学金が必要になった場合、在学中の学生に限り申し込みができます。

例)失職、破産、事故、病気、火災や風水害による被災などにより、
直近12か月以内に生計維持者の家計収入が急変した方

※ 詳しくは、「緊急採用・応急採用(貸与型)」ページをご確認ください

<https://bit.ly/3trAkkT>



家計急変採用 (給付型)

予測できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に
反映される前に緊急支援の必要性がある場合に限り、急変後の所得の見込み
により要件を満たすことが確認できれば対象となります。

(審査は学業成績と急変後の家計基準により判断されます)

※ 詳しくは、「家計急変(給付型)」ページをご確認ください

<https://bit.ly/3L5aQ2M>



在学採用申し込み方法

4月から申し込みがスタートします。
在学採用では、高等学校等在学中に予約不採用となった方も新たに申し込みが可能です。

《手続きのながれ》

手続き完了前に奨学金の振り込みが開始されますが、一連の手続きが未完了の場合、すでに振り込みとなった奨学金を一括で返還しなければなりません。

1. 申請書類を受け取る

12ページ～

2. 必要書類の提出

3. スカラネットへ入力

4. マイナンバーの提出

13ページ～

5. 奨学金振込開始

6. 奨学生証の交付と誓約書類等の提出

各種期日と初回振込日

	スカラネット入力	マイナンバー提出	初回振込日
第1回(6月採用)	4/1(金)～	4/30(土)	6/10(金)
第2回(7月採用)		5/31(火)	7/11(月)
第3回(8月採用)		6/30(木)	8/10(水)

1. 申請書類を受け取る

申込に必要な書類は、学生課前にて配布しています。
該当書類をご自由にお持ち帰りください。
質問がある場合は、その場でお声掛けください。



2. 必要書類の提出

必要書類等については、別紙資料(4月上旬公開予定)に記載していますので、必ず確認してください。
なお、日本学生支援機構ホームページも併せてご覧ください

提出期間：2022年4月下旬～5月中旬頃予定
(確定次第お知らせいたします)

3. スカラネットの入力

事前に「スカラネット入力下書き用紙」の記入を終えたうえで、入力を行ってください。

(ユーザーIDとパスワードは、学生課にてお知らせします)

申請後、受付番号が表示されますので、メモを忘れずに！

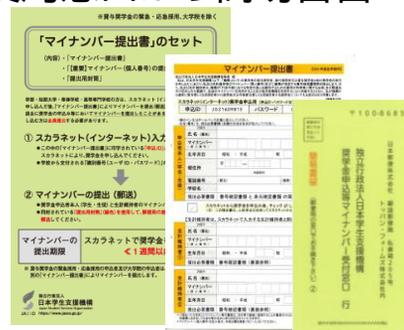
入力内容に不安がある方は、学生課にて確認しております。

4. マイナンバー提出

スカラネット申込後、マイナンバー提出書を日本学生支援機構へ提出します。
【『マイナンバー提出』のセット】の中に、提出書類の詳細と専用封筒が同封されていますので、漏れなく準備し、**郵便局から簡易書留**で発送してください。

※個人情報が含まれた重要書類となります。必ず郵便局窓口から簡易書留送付してください。

提出は、大学ではなく日本学生支援機構です。



5. 奨学金振込開始

本紙**6ページ**、採用後、**特にご注意いただきたいこと**をご覧ください。

併せて、**奨学金を申し込んだ学生は必ず登録してください**についても

各自登録をお願いします。

6. 奨学生証の交付と誓約書類等の提出

本紙**7ページ**をご覧ください。

受け取った書類は絶対になくさないでください
提出書類は期日厳守をお約束ください

(別紙1-表 給付・授業料減免申請書)

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

札幌国際大学長 殿
札幌国際大学短期大学部学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、札幌国際大学および札幌国際大学短期大学部が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が札幌国際大学および札幌国際大学短期大学部の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学
	氏名			
生年月日	(西暦)	年 月 日生 (歳)		
現住所	〒	— 都道府県 市区町村		
所属学部・学科等		学籍番号		
学年		昼間・夜間・通信の別	<input type="checkbox"/> 昼（昼夜開講を含む） <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月	
過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。		ある ・ ない		
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの口に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				

※ 学生課にて配布いたしますが、奨学金説明会前にご提出の方は添付ファイルからダウンロードしてください

申請書の作成あたっの注意事項

- ① 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。
なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付奨学生として採用されなかった)場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ②過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ③入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ④申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。
- ⑤申請にあたっては、本制度について理解したうえで行ってください。特に、次のことについて留意してください。
 - ①卒業まで自動的に授業料等減免を受けられるわけではなく、半年ごとに継続願を提出する等、必要な手続きがあること
 - ②定期的に実施される収入・資産額等の判定により、支援額が変更となったり、支援が停止する場合があります
 - ③定期的に実施される学業成績の判定により、支援が打ち切りとなったり、支援が遡って取り消される(減免が取り消されて授業料の支払いが必要となる)場合があります
 - ④本制度による授業料等減免又は給付型奨学金のいずれか一方でも受ける場合、日本学生支援機構の第一種奨学金(無利子)の利用にあたって当該奨学金の貸与上限額が変更されること
※貸与上限額の詳細は日本学生支援機構のホームページや資料に記載しています。

Q&A ～よくあるご質問～

質問	回答
『採用候補者決定通知』をなくしてしまった。	再発行が可能です。 所定書式にて手続きを行いますので、学生課へご連絡ください。 ただし、再発行まで1週間程度かかります。
予約候補者となったが、奨学金を受ける必要がなくなったため、辞退したい。	お手続きが必要です。 全て辞退希望か、一部のみ辞退希望かで手続きが異なります。 全て辞退の方は、学生課へご連絡ください。 一部のみ辞退の方は、進学届入力画面で手続きが可能です。
入力ページにログインできません。	識別番号(大学側が通知します)が正しいか確認してください。 入力には半角・全角指定があります、また受付時間内でないとログインできません。
どの奨学金がいいのか、悩みます。(在学採用申込時)	お申込みの優先順位として、給付→第一種(無利子)→第二種(有利子)の順番をご案内しています。 3つ同時にお申し込み可能ですが、審査の結果不採用となる場合もございます。 申し込み基準は日本学生支援機構のホームページや案内などをご覧ください。 学生課にてご説明も可能です。
日本学生支援機構以外の奨学金はないのですか。	募集があれば、学内ポータルサイトやSNSなどを利用して随時ご案内いたします。
なんだか、よくわからない。	学生課へお気軽にご連絡ください。 内容によりメールでのお問い合わせにも対応しております。

知っておいてほしいこと

- 奨学金の継続には、単位や成績の修得が必要不可欠です
- 学業不振の場合、奨学生不適合とみなされ、在学途中でも本人の意思に関わらず『廃止(=打ち切り)』となります
- 所定の手続きを怠った場合、すでに振り込まれた奨学金を一括返還しなければならない恐れがあります
- **貸与奨学金は、将来必ず返還が必要です**
※返還完了まで十数年かかる方がほとんどです

注意

初任給、いくらもらえるかご存じですか？

例えば…

初任給20万円の場合でも



20万円全額もらえません！

「所得税」や「社会保険料」が引かれます。
2年目からは「住民税」も引かれるため、手取り額はさらに少なくなり、16万円台になります。



【6.5万円のゆくえ】

例) 北海道内の一人暮らし

- ・食費(外食込)…3万円
- ・日用品…5千円
- ・交通費…5千円
- ・衣服, 美容…1万円
- ・医療費…3千円
- ・交際費…1万円
- ・スキルアップ投資?
- ・貯蓄?? etc..

合計6.3万円 + α

借りる時の奨学金は少なく感じますが
返す時の1万円はとて大きく負担に感じます

MEMO

ご不明点など、事前にメモしておく確認がスムーズです

【お問い合わせ先】

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部 学生課

〒004-8602

札幌市清田区清田4条1丁目4番1号

電話 011-881-8844 (平日9時~17時)

メール gakuseika@ad.siu.ac.jp

奨学金についてご不明な点があればお気軽にご連絡ください

↓大学ホームページでも情報を発信しています↓

大学ホームページ <https://www.siu.ac.jp>

